

町長室から

田上町長 佐野 恒雄

3月を迎え、日差しの中に少しづつ春の気配を感じる頃となりました。町民の皆様には、日頃より町政各般にわたり深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

3月は卒業や異動など、新たな門出の季節でもあります。旅立たれる皆さんには、ふるさと田上町で培った経験と誇りを胸に、それぞれの舞台で大きく羽ばたいていただきたいと思いません。そして、いつの日かまたこの町に思いを寄せ、関わっていただければ幸いです。

さて、先日開催されたミラノ・コルティナオリンピックにおいて、日本選手団の活躍は私達に大きな勇気と感動を与えてくれました。

中でも、新潟県ゆかりの選手の姿は、郷土に生きる私達にとって特別な思いで胸に刻まれています。

まず、スノーボードの平野歩夢選手。幾度もの大舞台を経験しながら、常に自らの限界に挑み続けるその姿勢は、まさに「挑戦」の象徴でした。成功だけでなく、挫折や葛藤を乗り越えながら進化を続ける姿に、スポーツを超えた人間の強さを感じました。世界の強豪と堂々と渡り合うその姿は、ふるさと新潟の誇りであり、子どもたちに「夢は努力で近づける」という大切なメッセージを届けてくれました。

また、フィギュアスケートの中井亜美選手の演技も、多くの人々の心を打ちました。緊張感の中でも自分らしさを失わない表現力。そのひたむきな姿は、観る者に深い感動を与えてくれました。これまでの努力を思うと、胸が熱くなります。

田上町の子どもたちにも、今回の大会を通じて「夢を持つことの尊さ」「努力を続けることの意味」を感じ取ってほしいと願っています。

春は始まりの季節です。町民の皆様とともに、希望に満ちた新たな一歩を踏み出してまいります。